

連盟ニュース 神奈川 6月

No.412



「夏を待つ穂高連峰」(川崎ハイキングクラブ 畑誠一)

「事故一報」の送付先をお知らせします。

* 「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡*

全国窓口：[労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp](mailto:kikin@jwaf.jp)/FAX03-3235-4324

県連窓口：[遭難対策部メール jiko1hou@k-rouzan.net](mailto:jiko1hou@k-rouzan.net) 基金申請書 kikin_info@k-rouzan.net

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-18-2 永田ビル 3階

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 入木田実文

発行年月日 2019年6月1日

振り込み先 ゆうちょ銀行 記号 10280 番号 61104271

名前 カナガワケンキンロウシャサンガクレンメイ

他金融機関からは 028 普通預金 口座番号 61104271



6月号（No. 412）目次

ヒルの件と戸沢駐車場料金のお願ひ・廃道情報	2
①報告	
5月19日（日）初級登山学校実技2 鷹取山報告書	3
全国救助技術交流集会報告	4
2019丹沢クリーンハイク報告	6
②議事録	
神奈川県連<5月事務局長会議>議事録	7
新スポーツ神奈川県連盟第9回常任理事会報告	10
常任理事会議事録	11
各会の活動報告	12～15
県連のスケジュール	16

【ヒルの件と戸沢駐車場の料金のお願ひ】

沢登りの方が沢登りを終えて山小屋のベンチや登山道など休まれるのは結構なのですが、ヒルを殺さずにそのまま払うだけのため、ヒルがいなくなると思われる標高でも、沢登りの方の行為でヒルが拡散してしまっているとのこと。 (山小屋組合の会でこのような話が出ています)

荷揚げの際に戸沢駐車場で沢登りの方にその都度、ヒルを見かけたら払うだけでなく駆除して貰うようにお願いしていますが、神奈川県連でも会員はヒルの駆除の周知をお願いします。

塩では駆除できません。ライターなどで確実に駆除をお願いしたいです。

(鍋割山荘の草野さんはバーナーを常に携行しているとのこと)

特に女性の方やベテラン風な方々は、ヒルは気にしないなどと云われて払うだけのようです。丹沢はヒルの駆除に苦慮しています。小屋前のベンチなどは小屋の好意によって解放されているものです。

「確実に駆除する」・「拡散させない」。ご自分たちの楽しんだ後は他の登山者への配慮をお願いします。

また、戸沢の駐車場は森林組合の好意により解放されています。

入り口には300円の支払いをお願いする看板と料金を入れる黄色のポールが立っています。

丹沢の常連ですという方々より、山ボーイや山ガールと云われている方たちのほうが料金を入れているのを見かけますので、神奈川県連として恥ずかしくない対応をお願いしたいと思います。

【書策新道は現在廃道になっています】

本谷周辺のトラバース部分が崩落しているためですが、そこに整備といってFIXを張っている方がいられるようです。

(先日、他の山小屋関係者が現場でFIXを張っている人に声を掛けたら逃げて行ったそうです。)

また、先日もFIXがあるからといって木ノ又小屋前のホソノ尾根から書策に降りて行かれたましたが、やはり通れなかったと日没後に登り返してきました。

神奈川県連には該当者はいないとは思いますが、廃道に中途半端な気持ちでFIXを張る事は非常に危険です。FIXを張る行為により他の登山者のリスクが増えることとなりますので、必要に応じてFIXを張ったなら自分で回収するようにして欲しいです。このような行為の説明と書策新道の通行止めを周知して頂きたいです。

バリエーションとして自己責任で利用する場合はこれに該当しませんので、

皆様には誤解なきようお願いいたします。

Grazie 神野さんより情報いただきました。

I. 報告

5月19日（日）（晴れ）初級登山学校実技2 鷹取山報告書

報告：YHC 高藤藤雄

2回目の実技山行は、クライマーの間では知る人ぞ知るクライミングスポット鷹取山で受講生4名、講師5名+救助隊H隊長、みずならYさんの総勢11名で実施しました。

午前中（8時から11時半迄）は、最初岩場に慣れるため低いところを短い距離でトラバースの練習です。受講生の中には岩場は初めてという方もいて、足をクロスさせたり、足場の確保がなかなかできず、見ている人は10cm下にくぼみがあるとか声をかけ助けあいます。岩場の感触に慣れたところで、ハーネスに安全環付きカラビナを取り付けトップロープで8mほどの岩場を登っていきます。ここでは三点支持、下るときは足場が見えないので、つま先を岩壁に垂直にして母指球でしっかり立ち、壁面から体を離して足元をよく見ながら足を運ぶことがポイントです。次に、フィックスロープにクレムハイト更にセルフビレーをとり二重の安全を確保しながら登りクライムダウンで下降、慣れたらローアダウンにも挑戦した。6mmスリングを座学で習ったダブルフィッシャーマンで輪を作り、フリクションはクレムハイトを作りますがみんな困惑、大復讐大会となりました。何回も皆で繰り返したらトップで登る。私は登るのに必死でスリングの結び目を先送りさせるのを忘れ笑われてしまいました。お昼には、S講師が恒例のトビ魚のつみれ汁を振舞っていただき美味しくいただきました。ごちそうさまでした。

午後の13時から14時半迄の後半戦は岩場を替えて、メインロープの他、補助ロープにセルフビレーを取りますが、新たな難題はメインロープがずれないようにハーケンにカラビナを固定し通しているため、そのカラビナにスリングの結び目をくぐらせながら長い距離を登下降します。結果は写真の通り頂上で達成感のある笑顔でした。



実際の山行ではここまで安全確保をしながら登下降することは少ないかもしれませんが、知っていればいざという時、適切な対応がとれるかが生死を分けます。今日習ったロープワークは復讐して、岩場ではスタンスは小さく、三点支持、しっかりつま先で立つことを忘れずに、鎖場やハシゴ場での安全確保、段差のある足場の悪い急なガレ場を一人も滑落することがないように安全に通過できる楽しいハイキングができるよう心がけたいと思います。教えてくださった救助隊H隊長はじめ皆様に感謝です。

全国救助技術交流集会報告

全国遭難対策部部員・県連救助隊隊長 早川 尚武

5月25日(土)・26日(日)の両日に渡り、第2回全国救助技術交流集会が開催されました。今年の会場は、新潟県新発田市郊外にある青少年育成施設「あかたにの家」及びその近くにあり、内の倉湖湖畔の岩場、杉滝岩でした。参加者は総勢80名を超え、非常な盛会となりました。遠くは北海道から参加。また、遭対部員の1人は岡山からの参加でした。

あかたにの家は、閉校となった赤谷小学校を改修して作られた施設です。元小学校であったので広い体育館があり、初日はそこを利用して、ロープの登り返しのタイムトライアルを競技形式で行いました。梁に掛けたロープを登り返すもので、器材や方法は動力を使わなければ限定無し。高さは約7m。シングルロープとダブルロープをそれぞれ登り、合計タイムで競います。今年の優勝者は、北海道の消防職員の方でした。1本の登りで、20秒を切る強者。そして、我が神奈川県連からは、女性2名が参加。設立間もない銀嶺会の会員さん達です。結果は、女性部門堂々のワンツーフイニッシュでした。前回も、女性部門の1位は神奈川県連です。まさに面目躍如、大いに存在感を示して頂きました。男性陣も見習って、もう少し頑張らなければいけないな、などと思う次第です。

競技の中で、色々な方法や器材の使い方、またその特性等を紹介してもらいました。なかなか使えそうな小技もありましたので、11月に開催します救助隊主催のセルフレスキュー講習会で、紹介したいと考えております。そもそも登り返しは、特に今回の様な空中の登り返しは、とにかく効率を重視しなければなりません。相当な体力も使います。いかに簡単に、素早くできるか、がポイントになります。シングルロープはアセnderを使えますが、ダブルロープでは、基本的にフリクションノットになります。デバイスとしてはシャントがありますが、このデバイスはあまり一般的ではありません。ビレイデバイスのロックモードを利用する方法がありますが、これはやはりボディー側に使う物。フット用にどうしてもフリクションノットを使う事になります。これは、文字通り摩擦を利用するので、スリングがロープ噛み込むと非常に動きが悪くなってしまいます。ここの処理が上手くいくかどうかで、タイムに大きな差が生じます。今回私は、スタッフとしての参加でしたので、競技には加わりませんが、これまでの自分のやり方を反省する良い機会にもなりました。ダブルロープに掛けるフリクションノットを、その後改良しましたので、講習会にてご紹介する積りです。

競技終了後、大阪府連所属の全国遭対部員である柳川医師による、ファーストエイド講習が開かれました。基本的な三角巾の使い方、エラスコット(弾性包帯)の巻き方、テーピングによる足首の捻挫の応急処置を講義されました。また、今回は、間接止血法の紹介がありました。この方法は、使用に際して難しい面があるので、かなり特殊な場合に限る事が大きな注意点となります。主に四肢の受傷部位に対して、心臓に近い側の血管全体をつぶす様にきつく縛る方法です。基本はやはり、圧迫止血法である事を認識しておく必要があります。その他、回復体位への体位の変換を、参加者全員で行いました。因みに、私はこれをする時には要救助者の背中側に回って、顔が向こう向きになるようにします。要救助者が嘔吐する事が分かっていると、吐瀉物が喉に詰まらない様に処置した事があり、当然自分の方に吐かれたくないため向こう向きにしました。この辺りは考え方なので、どちらが良いとは言えない様です。

その後、事件事例が2件発表されました。いずれも当事者です。またいずれも積雪期のバリエーションルートでの事故でした。本人は淡々と話していましたが、九死に一生を得た様な状況。どちらも滑落からの生還でした。滑落のきっかけは、意外に小さな事から始まります。ところが、一旦滑落するとその後は極めて重大な事態に陥ります。内容の詳細は省きますが、特にこの点をお伝えしたいところです。

初日は、以上の内容で無事に終了しました。そして翌日は岩場へ移動。懸垂下降の仮固定を3通り紹介されました。やはり一番確実でやり易かったのが、デバイスを延長セットし、下降側のロープにマッシャーを掛ける方式です。デバイスをビレイループに通常セットし、支点側のロープにフリクションノットを掛けるやり方が紹介された時、フリクションノットの利きが悪く、停止できない状況になってしまいました。これは、しっかり利い

て停止したとしても、再度下降に移る時に荷重の移し替えの操作が必要となるので、推奨はされません。最後の臼井遭対部長の講評の中でこの点にも触れられていました。

好天の中、新潟県連の皆様非常に多大なご協力を頂いて、今年も無事に終了しました。今回の全国連盟行事のご報告と致します。



銀嶺会 Y様 登り返し



登り返しデモ



セットの例紹介



F A講習の様子



みんなで体位の変換



事故報告



記念撮影



懸垂デモ#1

2019丹沢クリーンハイク報告

神奈川県連クリーンハイク実行委員 関根さち子

今回で42回目の丹沢クリーンハイクを5月19日、無事終了することができました。大山方面、丹沢塔ノ岳大倉尾根方面、西丹沢シダゴ山等の8コースと三ノ塔から二ノ塔の間の登山道整備を実施しました。

この日は絶好のクリーンハイク日和というのでしょうか青空の下、開会式後グループごとに出発しました。暑くなりそうですから充分水分補給して、気を付けて楽しく行って来てくださいね…と見送る。一般参加者として神奈川大学の学生さん5名、他4名の計165名の参加者が集まって、ゴミのない気持ち良い登山道が保たれていくことを願い呼びかけながら、ついでにゴミの回収をお願いしました。



長い間続けてきた成果だと思えますがほとんどゴミはない現状とは言え、60kg近く登山道のゴミを回収しました。登山道整備は県のパークレンジャーの指導補佐を受けながら30名で180kgの大小の石を持ち上げ三ノ塔下の登山道に撒き、踏み固め作業をしました。

登山道は木道もどんどん増えてきており、チップポイントイレも増設されて歩きやすくなっております。今はオーバーユースが一番の課題かもしれませんが、そのためにも山をきれいに気持ちよく歩きたいと思います。



登山道整備（三ノ塔下）

II. 議事録

神奈川県連<5月事務局長会議>議事録

日 時：5月14日（火）19：15～20：10

出席会：川崎労山（山崎）、川崎HC（原）、横浜HC（宮原）、藤沢山の会（杉本）、ナーゲル山の会（小沢）、相模AC（渡辺）、みずなら（三差）、カモの会（松本）、雪童山の会（酒井）、M&C（久保）、Grazie（山口）、銀嶺会（宮田）、以上12会

欠席会：柴笛クラブ、AC横浜、さがみ山友会、地平線の会、やま++、山ブキの会、メーグリ家、以上7会

司会：渡辺（会長） 丸尾（事務局・記録）

【1】 県連からの連絡事項（渡辺）

- 今月より5会の事務局長が交代されました。
- 緑星スキーと山の会脱退・・・会員1名となり、存続困難として4/30脱退となった。
- 組織編制役員会・・・4/8, 4/25開催した。神奈川労山登山学校（仮称）教育部をアルパインクライミング、マウンテニアリング、ハイキングの3カテゴリーに分けて共通する内容は合同で行うなど草案として話し合った。常任理事に逐次進捗状況を報告し、9月の理事会で方針を報告できるように進めていく。
- 事故一報なし、ヒヤリハット報告は6件（各会からの活動報告参照）
- 丹沢クリーンハイク5月26日（日）。5月20日（月）の最終CH実行委員会までにコース毎の参加者数を報告してほしい。5月27日（月）CH反省会予定。
- 山のマナーについて・・・丹沢・大山自然公園利用のリーフレットをクリーンハイクで配布しマナー啓発を行う。山岳公衆トイレは13ヶ所ありトイレチップ（利用料）が必要な所は必ず用意してください。利用料を支払っている登山者は3割程度という報告もある。
- 4月24日（水）危険予知・安全対策講習会開催：44名参加、アンケート集計結果は連盟ニュースに掲載。

【2】 全国関係、他（渡辺）

- 全国技術交流集会：5月25日～26日 新潟県新発田市
- 7月27日～28日 福島子供保養プロジェクト（蔵王）
- 登山時報5月号に久我一総さん（ひと欄）ココヘリ

スポーツ連盟

○2019平和行進・・・5月7日（火）川崎六郷土手にて東京から神奈川へ引継ぎ→5月19日（日）湯河原から静岡へ引渡し・県内更新日程はMLにて配信

【3】 各会からの報告（事故・ヒヤリハット報告など）

	会名	会員数(出席者)			事故・ヒヤリハット報告	トピック
		1月	3月	5月		
1	川崎労山	26名 (山崎)		26名 (山崎)	なし	
2	川崎HC	121名 (原)	121名 (原)	121名 (原)	なし	
5	横浜HC	86名 (宮原)	86名 (宮原)	87名 (宮原)	なし	
6	藤沢山の会	103名 (山本)	105名 (山元)	98名 (杉本)	なし	事務局長新任
7	ナーゲル山の会	22名 (遠藤)		19名 (小沢)	なし	事務局長新任

8	相模AC	32名 (渡辺)	32名 (渡辺)	35名 (渡辺)	①3月広沢寺60歳代男性：ザイル、ハーネスの結び方などに勘違いあり ②3月八ヶ岳・旭岳東稜40歳代男性：体調不良のため引き返す ③3月犬越路林道～大室山60歳代男性（単独）：日陰沢新道の取付きがわかりにくく新道コースに合流するまで崩れやすい急斜面を適当にトラバースしたので滑落しそうで怖かった。	(事務局より：ヒヤリハット報告の用紙が旧式のままでした。次回より最新のものを使ってください)
9	みずなら山の会	36名 (阪上)	38名 (阪上)	37名 (三差)	なし	事務局長新任
10	緑星スキーと山の会	2名 (大森)	2名 (大森)			4/30 脱退(会員1名となり存続困難)
11	カモの会	70名 (金見)	70名 (金見)	82名 (松本)	4月、30歳代、女性：城ヶ崎・シーサイドにてフリークライミング中、多少ハングした場所でロープの中に足が引っかかった状態でフォール。身体がひっくり返り頭が岩壁にぶつかったが、ヘルメットをしていたため怪我はなかった。自分ではロープの中に足が入っていないつもりであった【報告書あり】	
12	雪童山の会	11名 (酒井)		11名 (酒井)	なし	
14	やま++	12名 (栗田)	14名 (栗田)		【メールによる報告】3月、箱根/白銀山、65歳男性：他の人と別れて登ってしまったので、他の人の注意が受けられなかった。ルートが外れたので焦った。下りの雪どけ泥坂で足を滑らせ手をついて、手首の骨にひびが入った。対応は何もしなかったが、今後の対策教訓は登る前のストレッチを行うこと。	
17	M&C	26名 (杉山)		26名 (久保)	なし	事務局長新任
18	Grazie	12名 (伊藤)	12名 (神野)	8名 (山口)	4月、杓子岳、40歳代女性：A尾根7ピッチ目、A氏が雪稜側面(幅8m・高さ10mほど)に登攀中に上部からのブロックを受けた表層雪崩発生(厚さ10cm・幅1m・長さ4mほど)。ラクのコールを受けた際に対応動作できずにそのまま流され側面下のルンゼ内に滑落。(自己確保をしても止まったかどうかは不明)東京コンティニューアスでアンザイレンしていたB氏がループビレイを行い滑落を停止。	事務局長新任
19	銀嶺会	4名 (宮田)	4名 (宮田)	5名 (宮田)	なし	

【4】自由討論

Q1 平和行進参加の際の交通費は請求できるのか？(藤沢山の会・杉本氏)

A1 自宅から各コースの出発地までの交通費は請求すれば県連より支給します。(渡辺) ⇒県連では県内行進は任意参加なので交通費は各自負担となっていますのでご了承ください。

Q2 連盟ニュースに各会の会報紹介記事を連載する予定と聞きましたが藤沢山の会ではその依頼をお受けできない。今月号の川崎ハイキングのような記事を作るのは当会の担当者にとって時間と労力のいることでプレッシャーとなるのでお断りしたい。

A2 事務局部で決めたことなので辞退でよいと思います(事務局より)。

「**昨年のエベレスト登山について**」(以下はM&Cの久保氏の談話を要訳したものです)

昨年、5月14日はちょうど高度順応を終えて標高5400mのベースキャンプからエベレスト山頂にむけて出発した日にあたります。エベレスト登頂隊編成は全部で7名(日本人は久保氏1人、他にシェルパ2名、コック2名、ベースキャンプマネージャー1名、キッチンボーイ1名)。登頂は通例60日間の日程を必要とするが久保氏は充分な高度順応のため90日間の計画をたて3月24日よりベースキャンプに入っていた(実際は70日くらいがよいそうです)。約50日間でキャンプNo.1～3までを3回ほど往復し、時には4000mのロッジにおいてしばらく休養をしたりして過ごします。

隊の装備はテントが約20張(ベースキャンプに10張、各キャンプに2張ずつ)、装備は個人装備(50kg以内)以外は食料も含めすべてレンタルか現地調達。人件費を含む総費用は49000ドル(約550万円)。一番高いのはネパール政府に支払う登山許可料11000ドル。エベレストはクライミングシェルパが一般ルートにフィクストロープを張りその使用料として1000ドルを支払います。このロープが張られてから天候をみて登頂が可能になります。

エベレストで一番きつかったのは標高7100mのキャンプ3から4まで。キャンプ3からは未知の世界で酸素ボンベを使います。16日の19時に出発して17日7920mのサウスコル到着。シェルパ1人の酸素ボンベの吹き出し口が凍結して使用できなくなったがもう1人のベテランシェルパが自分の分を貸して自分は無酸素で登頂を助けてくれた。18日午前8時すぎに8700mサウスピーク、10時45分に登頂成功。幸運なことに広い山頂は他に登山者がいなかったので写真撮影の時間が充分にとれた。山頂には国王の銅像と国旗が立っているそうです。

* * * * *

今年は7月以降、アルパマに銀嶺会の宮田氏他1名、M&Cの森氏+谷内氏と、またアマタブラムに相模アルパインの香取氏と一緒に行く予定にしているそうです。会員の皆様も目標をもって海外の高峰をめざしてください。(以上)

新スポーツ神奈川県連盟 第9回常任理事会報告 県労山 伊藤 健司

日時：5月30日(木) PM7:00～8:30

場所：東神奈川・神奈川県連盟会議室

出席者：藤本理事長、吉成事務局長、常任理事 計8名

● この間の活動について

2019年平和行進、卓球協、各月例マラソン、サッカー協、ウォーキング協等から報告がありました。労山からは、5月26日の第42回丹沢クリーンハイクが、前夜祭含めて約150名の参加者で、無事に晴天の中で、行われたことを報告しました。

特に、湘南月例マラソンは「月例湘南500回記念レセプ

ション」が総勢120名の参加者で開催され、増田明美さんから、記念レセプションへの音声メッセージが送られ、披露がされました。

“会場にお集まりの皆さん、こんにちは。増田明美です。月例湘南マラソン500回おめでとうございます。1977年10月に始まって40年以上経つんですね。「継続は力なり」というモットーを大会自体の存在で表現し

ているのが素敵です。2017年度にはランナーズ賞も受賞されましたよね。表彰も順位ではなくて、連続と通算の参加回数で行っているのもいいですね。それから景色が抜群。行きは富士山でしょ。帰りは江ノ島を眺めながら走るから、だからランナーたちに人気なんですよ。大会はこれからも続きますので皆さんでまた盛り上げていってくださいね。1000回の際には私も参加しようかな！と言っても私、100歳ぐらいですよ。やっぱりまたメッセージで送りますね。お互いマラソンも人生も完走と継続を合言葉に頑張りましょう。長年に渡り、湘南地区の市民ランナー、子どもたちの為に御尽力頂いた事務局、スタッフ、ボランティア、そしてランナーの皆さん、本当にありがとうございました。”

● 4月26日～5月1日 日韓スポーツ平和交流

神奈川県ランニングセンターの招待で、韓国体育市民連帯から3名来日して、月例川崎マラソン、第31回横浜駅伝への参加、交流会、全国連盟との懇談等が行われ、国際交流をしました。イ・ギョンリョルさんからのメールです。

“新日本スポーツ連盟のおかげで、6日間、日本で本当に良い経験をしました。特に神奈川県スポーツ連盟の方々に深い感謝の意を表します。私もこれからの人生を神奈川県スポーツ連盟でお会いした方々のように過ごしていきたいと思いました。地域でスポーツ共同体を運営している先生たちの姿が私の人生のロールモデル(role model)となりました。楽しく根気よく一日一日を

生きながら、失恋の痛みも克服し、地域の人々と一緒に生きて行きたいです。多くの経験と生活の勉強をしました。今回の訪問でお会いした新日本スポーツ連盟の方々の健康を願っています。次にまた機会ができて訪問することになったら、今よりも軽く長く走るランナーの姿をお見せできるようにしたいです。”

● 第51回県連盟総会の招請

「県民のスポーツの要求に応え、多様で魅力あるスポーツ活動を旺盛に取り組み、「スポーツは万人の権利」を掲げる総合的スポーツ組織として前進しよう。」を目指して、6月8日(日)14:30～18:30 神奈川近代文学館(横浜:港の見える丘公園内)にて開催されます。県連盟は4月現在、13種目345クラブ、4521名となり、昨年比で2%増となりました。

県労山として、理事(2名:伊藤健司、小林悦治)の推薦、代議員(3名:渡辺三男、三浦昭雄、清藤秀子)で参加します。連盟員の皆様の積極的な意見、要望をお願い致します。

● これからの取り組み

2020年度に向けて対県要求を、6月15日までにまとめます。県労山からも「登山文化の発展」の観点から、要望をまとめたい、と考えています。

2020年は、関東ブロック主管で第33回全国スポーツ祭典が開かれます。開催に向けての準備を進めます。(県労山として、丹沢等で登山の企画が出来ないか。)以上

常任理事会議事録

日時：6月3日(月) 19:15～21:15

場所：県連事務所

出席：渡辺、小林、入木田、早川、三浦、伊藤、関根、若澤、形屋、清藤(記録)(敬称略)

【連絡・報告】

全国

*全国理事長・組織担当者会議 6月29日(土)～30日(日) 全国連盟事務所…入木田理事長出席
*労山基金ココヘリ規定追加…細則1-1救助・搜索交付 労山基金制度継続と「ココヘリ」加入で変化する。細則1-4救助・搜索交付の増加 最高400倍「ココヘリ」に加入した場合はココヘリサービス対象者に限り1000倍とする。が追加されました。尚、ココヘリ入会金3000円は継続して無料で年会費のみで利用できます。会費

の一部を負担している会があります。…ML配信

*2019全国ハイキング学校開催

9月28日(土)～29日(日)

場所：ホテルコンチネンタル府中 30名

内容：①山岳遭難は自分ごと 安全に登山・ハイキングを楽しむために ②最新の山道具の知識 ③山でスマホを活用しよう 初歩から教えます。…ML配信

県連・事務局

*組織編成役員会…5/29教育部との話し合い。

来年度の編成について相互の意見を集約し、目標を1本化し新体制の方向性を明確にした。名称：神奈川労山登山学校 主催：神奈川県勤労者連盟教育委員会（仮称） 目的：自立した登山者（自ら山行を立案・安全に遂行し無事に下山できる人）の養成。

①アルパインクライミング学校…積雪期の赤岳主稜登攀（案）

※冬季のバリーエーションまで学校で教える内容なのか再検討を行って欲しい。

②マウンテナリング学校…無雪期ハイグレードハイキング・積雪期の天狗岳又は編笠山（案）

③ハイキング学校…無雪期の赤岳 PH（案）

※初級、中級、上級の方が分かりやすく明確ではないか？ 講習内容はどうか目標とする山のグレードなど参考にしてみては。→6/26までに

①②③案で作成中である。

現段階で講師派遣は①は現教育部員②③は入木田、早川が中心となり現教育部員が補助にあたる。

この案を実施するには②③の講師の公募を行う必要があり7月常任理事会に講習内容と公募案を提出。

*事故一報…4/29西丹沢自然教室付近 左足首捻挫

専門部

*自然保護委員会

5/27にクリーンハイク反省会を行い、例年1月から行ってきたCH実行委員会を毎月の委員会でも議題とする。チェックポイントで救助隊員を配置しているが服装が分かりにくい、連絡が取れなかったグループがあったなどの反省点が挙げられた。今年度の参加者は165名で昨年より70名少ない。

年々減少傾向にあり、ゴミを拾うだけでなくイベント的な内容で行ってもいいのではないかと。

トイレマナーのリーフレット配布の啓蒙活動を行った。ヤビツ峠のチップ入れの設置場所がトイレから目立たない所に設置されている。大山案内図が駐車場側に貼ってあり登山口にないので、登山者の目につかないなど改善が必要と思われる場所があった。

*教育部

5/19初級/幕岩・中級/二子山 5/29部会 6/16読図

*遭難対策部

なし

*救助隊

5/16 運営会

5/19 初級登山学校鷹取山岩トレの補助講師2名派遣

5/26 クリーンハイク安全支援活動 人員配置・連絡の不備があげられた

*ハイキング委員会

5/19（日）鷹取山岩トレ 受講生4名 委員会5名 救助隊2名補助講師で実施

6/1（土）～2（日）西丹沢1泊山行 大室山～加入道山 受講生3名 委員会7名で実施

6/20（木）夏山の気象講習 県連事務所

新スポーツ連盟

*5/30（木）第9回常任理事会…ML配信・連盟ニュース掲載

*6/8（土）第51回県連盟総会…理事は伊藤、小林継続 労山から清藤、三浦、渡辺が代議員で出席。
(以上)

次回7月1日（月）19：15～

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告 5月

活動報告送り先: jim001rouzan.kanagawa@k-rouzan.net

沢	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷 アイスクライミング	人数	形態
川崎ハイキングクラブ 機関紙「りんどう」 http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/								
報告:原重徳 計121名(男62 女59) 平均年齢66歳								
4/16 鷹巣山/飛龍の滝(箱根)	4	A	4/28 今倉山/菜畑山	3	A	5/5-6 明智平/地藏岳	6	A
4/19 角田山/弥彦山	5	A	4/28 大山西尾根	9	A	5/6 八王子城址/夕焼け小焼け	5	A
4/20 御堂山(上州)	3	A	5/3-4 会津駒ヶ岳	6	A	5/9-10 五湖台/竜ヶ岳	26	A
4/20 生田緑地	9	H	5/3-5 赤岳/硫黄岳(ハケ岳)	2	A	5/11 御岳山ロックガーデン	8	A
4/21 大山南尾根	7	A	5/4 御岳山	2	A	5/11 檜の木尾根	6	A
4/20-21 佐渡松倉山/高ズコウ山	11	A	5/4 鹿倉山	1	A	5/11-12 畦ヶ丸~山中湖	5	A
4/21-23 京都トレイル	12	A	5/4 箱根丸岳	1	A	5/12 網代城山/弁天山	12	A
4/25 室内例会	55		5/3-6 鹿島槍ヶ岳	4	A	5/12 鍋割山	5	A
4/27 大室山(西丹沢)	13	A	5/5 本社ヶ丸山	4	A	5/12 箱根丸岳/三峠	9	A
川崎勤労者山岳会 機関誌:「あざみ」 http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan								
報告:山崎弘樹 計26名(男14 女12) 平均年齢52.0歳								
4/26-30 立山	4+2	SKI	5/4-6 白馬岳	4	S	5/18-19 乗鞍岳	4+1	SKI
4/28-29 金峰山・瑞牆山	3	S	5/7 城山	1+1	R	5/19 源次郎尾根下見	1	H
4/29 磐梯山	1+1	S	5/9 高松山-シダゴ山	1	A	5/19 石老山	1+1	H
4/29 日の出山-御岳山	1+1	H	5/10 葛葉川本谷	1+1	沢	5/19 幕岩(リーダー学校)	1	R
5/2 岩手 鞍掛山	1+1	H	5/11 川苔山-鋸尾根	5	A	5/23-24 編笠山-赤岳	1	A
5/2-3 箱根外輪山 明星岳-金時山-屏風山	1	A	5/12 鷹取	4	R	5/25 新茅の沢	3	沢
5/3-4 白山・御舎利山	1+1	S	5/13 生藤山	1+1	H	5/26 大倉尾根(クリーンハイク)	7+2	H
5/4 源次郎尾根(中止)	1	H	5/18 景信山	2	H	5/30 丹沢 秋葉山-鳥ノ胸山	1	A
5/4-5 乗鞍岳	2+1	SKI	5/18 南ア 日向山-鞍掛山	4	A			
アルパインクラブ横浜 http://acyjpn.org/								
報告:岸 直哉 計26名(女8名,男18名) 平均年齢:42歳								
5/2 瑞牆山(ボルダー)	2	R	5/5 西上州・高岩頂稜	1	A	5/16 瑞牆山(ボルダー)	2	R
5/2 小川山	3	R	5/6 西丹沢・鬼石沢	3	A	5/18 太刀岡山(登攀訓練)	3	R
5/2 瑞牆山(ボルダー)	1	R	5/11 西丹沢・藤嵐沢	2	A	5/19 モミソ岩(登攀訓練)	4	R
5/2-5 岩木山,八甲田山,月山	1	SKI	5/11-12 瑞牆山	1	R	5/25 塔ノ岳	1	A
5/3 小川山	2	R	5/12 富士山	2	A	5/25 丹沢・勤七ノ沢(クリーンハイク)	2	A
5/3 瑞牆山	1	R	5/12 燕岳	1	A	5/26 表丹沢(クリーンハイク安全支援)	1	A
5/3-4 小川山	2	R	5/12 湘南鷹取山	2	R	5/26 塔ノ岳(丹沢クリーンハイク)	6	A
5/4 丸森	2	R						
相模アルパインクラブ http://sagamiac.sakura.ne.jp/								
報告:山行管理部 計32名(男22名 女10名) 平均年齢 58歳								
4/26-28 南ア戸栗川三ツ沢	2+2	沢	5/4 丹沢 表尾根	1	A	5/18 湯河原幕岩	2+2	R
4/26-29 北ア八方尾根・後立山連峰稜線・遠見尾根	2	S	5/1-4 大峰 下多古川伊坪谷下降、上多古川	2+2	沢	5/19 湯河原幕岩(L学)	2+9	R
4/29 榛名・黒岩ノ古賀志	2	R	5/2-4 南ア 鳳凰山	1+1	A	5/19 丹沢 水の木沢	3	沢
4/28-29 丹沢 西丹沢~菰釣山~平野	1	A	5/2-5 北ア 霞沢岳、奥穂高岳南稜、明神岳主稜	3	S	5/19 奥多摩 天王岩	2	R
4/27-28 朝日岳~三本槍岳~茶臼岳	2+2	S	5/2-5 奥秩夫 小川山	1+1	R	5/19 鷹取山・初級登山学校	1+1	R
4/28 丹沢横断	1	A	5/3-5 湯川・小川山	2	R	5/25 水無川本谷(水質調査)	2	沢
4/28 奥多摩 日の出山	1	A	5/6 広沢寺	2+1	R	5/25 秋川 神戸の岩場	3	R
4/28-29 丹沢 一ノ沢	1	沢	5/7 広沢寺	2	R	5/24-26 内の倉湖畔・杉滝岩(全国行事山行)	1	R
5/2 丹沢 大山	1	A	5/11 三つ峠屏風岩	3	R	5/26 大山(クリーンハイク救助隊)	1	A
5/3 丹沢 塔ノ岳	1	A	5/11 丹沢 一ノ沢	2	沢	5/26 三ノ塔(クリーンハイク)	6	A
5/3 大菩薩 滝子山 ジャクショウ尾根	1	A	5/12 広沢寺セルフレスキュー訓練(岩)	6	R	5/26 新大日岳(クリーンハイク救助隊)	1	A
5/1-4 白馬杓子尾根~不帰ノ嶮~五竜遠見尾根	1	S	5/12 モミソ懸垂岩セルフレスキュー訓練(沢)	7	沢	5/26 三つ峠屏風岩	4	R
5/3-4 丹沢 丹沢主稜	2	A	5/12 モミソ懸垂岩セルフレスキュー訓練(縦走)	2	A	5/26 秋川 神戸の岩場	1+1	R
5/3-4 湯川・佐久	2	R	5/9-16 高野山・熊野古道	4	A	5/25-26 前夜再&クリーンハイク	1	A
5/4 丹沢 大山	1	A	5/18 秋川 軍刀利沢	7	沢	5/27-28 毛無岩烏帽子直上ルート	4	R

みずなら山の会 機関誌:「みずなら」 http://www.mizunarayama.com								
報告 阪上晃一 計36名(男20 女16)平均年齢60歳								
4/6 高松山	11+1	H	4/16 高尾山	3	H	4/24 鷹取山 桜エリア	1+3	A
4/6-7 城ヶ崎海岸	4+4	R	4/17 鷹取	3+3	R	4/28-29 雲取山	5	A
4/7 広沢寺	5	R	4/18 丹沢山	4+1	A	4/27-29 小川山	4	R
4/7 甲府兜岩	1+3	R	4/19 塔ノ岳	1	A	4/27-29 北穂高岳	5	S
4/13 筑波山	3	R	4/21 広沢寺【L学校】	3	R	4/28-29 雲取山	5	A
4/13 湯河原幕岩	4	R	4/21 鷹取	6	R	4/29 栗駒山	1+3	S
4/13 鷹取	4+4	R	4/21 三頭山・笹尾根	1	H	4/29-30 信越トレイル	2+1	A
4/14 鷹取	5+4	R	4/23-5/5 グリーンランド	1+7	SKI	4/29-30 槍ヶ岳	1+1	S
5/3 鷹取山 南面桜エリア	4	R	5/17 鷹取山 南面	4+5	R	5/24,25 小川山	2	
5/4 ジダンゴ山	6	H	5/18 モロコボ沢	6	沢	5/25 源次郎沢	3	
5/5 鷹取山 南面	5	R	5/18 越沢バットレス	2+2	R	5/25 マスキ嵐沢	2	
5/5 源次郎沢	8	沢	5/19 丹沢主脈縦走	3	A	5/26 クリーンハイク(政次郎尾根~大日岳)	6	
5/8 鷹取山 マジックマシュ	2	R	5/19 鷹取山 南面 マジックマシュ	4	R	5/26 甲府幕岩	1+3	
5/9 丹沢山	1	A	5/19 湯河原幕岩(L学)	2	R	5/30 広沢寺	1+1	
5/10~12 大杉谷	7	A	5/19 鷹取山(初級登山学校)	1+5	R	5/31 二子山	1	
5/11~12 三つ峠	13	R	5/19 丹沢(大倉~花立山荘)	1	A			
5/12 鷹取山 南面 マジックマシュ	4+1	R	5/23 檜洞丸	5+1	A			
横浜ハイキングクラブ 機関誌「四季」 http://yokohamahiking.com/								
報告=門前かづえ 計87名(男41:女46)平均65.0歳								
5/9 例会	62		5/2 弘法山	8		5/12 大山・大山三峰	4	
5/23 運営委員会	9		5/2-3 将基頭山~木曾駒	2		5/12 生藤山~陣馬山	3	
5/3-6 西赤石山・三嶺・大麻山・飯野山	5		5/3 鍋割山	1		5/13 檜洞丸~犬越路	1	
5/11 前袈裟丸山	8		5/3 戸倉三山	2		5/13 久住山	1	
5/11 天城山	7		5/3 三浦アルプス	5		5/16 富士山	1	
5/11 丹沢主稜縦走	8		5/3-4 雲取山~飛竜山	4		5/18 津久井城山	6	
5/18-19 殺生石・茶臼岳~朝日岳	5		5/4 大霧山	4		5/20 鎌倉文学館~江の島散策	2	
5/19 御岳~大岳山~鋸岳	10		5/4 御岳溪谷	1		5/22 丹沢山	1	
5/19 檜洞丸~犬越路	4		5/4 小笄尾根~檜洞丸	1		5/23 大山	2	
5/24 瑞牆山	8		5/4-5 鋸山・五頭山	3		5/23-24 鳳凰三山	4	
5/25-26 笠取山・黒川鶏冠山	7		5/5 丹沢主脈縦走	7		5/24 塔の岳	8	
5/19 鷹取山	3		5/5 石老山	1		5/25 切通峠~三国山	1	
5/25 二俣~後沢乗越(水質検査)	1		5/5 浅間嶺	1		5/26 権現山	1	
5/25-26 見晴し小屋・塔の岳(登山道整)	1		5/6 塔の岳	2		5/30 早戸大滝~蛭ヶ岳	1	
5/26 大山(クリーンハイク)	3		5/8 高尾山	1		5/30 丹沢山	1	
5/26 花立(クリーンハイク)	5		5/11 三方分山	9		5/30 男体山	1	
4/28-5/1 大台ヶ原・八経ヶ岳	5		5/11 韓国岳	1				
M&C(マウンテナリングアンドクライミング) http://mandc.moo.jp/								
報告: 計22名(男17 女5) 平均年齢47.5歳								
4/27-5/4ネパール アンナプルナBC	1+1	H	5/8 甲府幕岩	1+1	R	5/18トレイルレース(経ヶ岳バーティカルリミット、19km・1500m+)	1	S
4/27-5/6 比叡山、銚岳、大崩山小積ダキ	2	R	5/11-12 小川山	2	R	5/19 湯河原幕岩	1+多	R
5/1 月山	1	SKI	5/11 那須岳	1+1	H	5/19 丹波川本流	2	A
5/1-3 白馬主稜	2	S	5/11 御前山	1	H	5/19 二子山中央稜	1+3	R
5/1-4 日原川~大雲取谷	2	A	5/11 富士山御殿場ルート	2	S	5/19 中川川 湯ノ沢四ノ沢	1	A
5/2 鳥海山	1	SKI	5/12 丹波川	2	H	5/19 檜山岩峰	2	SKI
5/2 富士山富士宮ルート	2	A	5/11-12 ジャンダルム飛騨尾根	1+1	R	5/22 兜岩	1+1	R
5/2-3 白馬岳主稜	2	S	5/12 塩原ボルダー	1+6	R	5/24 前穂高 5.6 コル	2	R
5/3 湯河原正面壁	1+1	R	5/16 甲府幕岩	1+1	R	5/25-26 小川山 お殿様岩、屋根岩4峰、3峰	2	R
5/3-5 笠置山	1+1	R	5/18 昇仙峡	1+1	R	5/25 昇仙峡	1+1	R
5/3 中央アルプス/御嶽	1	A	5/18 湯川	1+2	R	5/25-26 岳沢、前穂高岳	6+2	R
5/4-5 三つ峠	3	R	5/18-19 小川山 瑞牆	1+1	R	5/26 瑞牆ボルダー	1+2	R
5/4 飯豊 石転び沢	1	SKI	5/18 甲府幕岩	1+1	R	5/25-26 前穂北尾根	2	R
5/5 昇仙峡末端壁	1+1	R	5/18 広沢寺	2	R	5/29 兜岩	1+1	R
5/5 蓑毛~塔ノ岳~蛭ヶ岳~大倉	1	H	5/18-19 瑞牆 七面沢上流域、クラック地獄エリア	1+1	R	5/28 御前岩	1+1	R
5/5-6 瑞牆	1+4	R	5/18 富士山富士宮ルート	2+1	S	5/31-6/2 富士山富士宮ルート	2+3	S

山岳会 カモの会		http://www.kamonokai.com/hp/index.html			
報告: 嶋田 静子 計78名(男47 女31) 平均年齢39歳					
05/01 大峰奥馳道	2	A	05/11 越沢バットレス	2	R
05/01 月山、岩木山、栗駒山、八甲田山	1+1	SKI	05/11 早戸川原小屋沢	4	沢
05/01 塔ノ岳	2	H	05/11 三ノ塔	1+1	H
05/01 筑波山	1	H	05/11 小川山	3+1	R
05/02 大峰・前鬼川本谷(孔雀又谷)	4	沢	05/11 金時山	1+1	H
05/02 奥秩父主脈	1	A	05/11 御前岩	2	R
05/02 鈴鹿 野洲川元越谷	4	沢	05/12 セドの沢左俣～戸沢左俣	4	沢
05/02 大峰・前鬼川本谷(孔雀又谷)	2	沢	05/12 二子山	5	A
05/02 湯河原・幕岩	5	R	05/12 湯河原幕岩	4	R
05/02 小川山	6	R	05/12 三ツ峠	2	R
05/03 備前楯山、出川源頭岩峰群	2	A	05/12 丹沢山 宮ヶ瀬ダム～大倉バス停	1	A
05/03 中倉山	2	A	05/12 有笠	4	R
05/03 長沢山	1	H	05/12 前穂高岳/下又白谷滑走	1+1	SKI
05/03 城山	1+1	R	05/15 高尾山	1+1	H
05/04 伊豆山稜線歩道	1	A	05/17 城山	1+1	R
05/04 小川山、廻り目平	8	R	05/18 三ツ峠	5	R
05/05 小川山	3	R	05/18 湯川	2+1	R
05/08 三ツ峠	1+1	R	05/18 大菩薩嶺	1	A
05/11 湯川	1+1	R	05/18 白馬鑓温泉	3	SKI
銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)					
報告: 宮田 計4名(男0 女4) 平均年齢47歳					
4/30-5/6 北海道(赤岩、石垣山など)	1+1	R	5/11-12 湯川	1+2	R
4/28-5/6 東北ドラツター(鎌倉山など)	1+他多数	R	5/12 甲府幕岩	1+4	R
5/4 多良岳	1	A	5/15 湯川	1+2	R
5/8 三ツ峠	2	R	5/16 佐久の岩場	1+1	R
5/9 湯川	1+1	R	5/18-19 小川山&瑞垣	1+2	R
5/11-12 西穂高岳	1+2	A	5/18 富士山	1+2	A
5/11-12 ジャンダルム飛驒尾根(敗退)	1+1	R			
Grazie http://ocha-time.xsrv.jp/					
報告: 相川 時子 計11名(男6 女5) 平均年齢43歳					
5/2-5/6 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2	A	4/4 伊豆ヶ岳	1+1	A
4/11-4/12 モミソ岩(塔ノ岳)	3	R	4/12 セドの沢左俣(塔ノ岳)	1+3	R
4/18 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2	A	4/18 筑波山	1+1	A
4/26 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	3	A			
藤沢山の会 機関誌:「稜線」 http://fujisawa-yamanokai.com					
報告: 山本博生 計97名(男:42、女:55) 平均年齢67歳					
5/1 濁沢	1+	H	5/12 大山	1+	H
5/3 滝子山寂ショウ尾根(WEG)	9	A	本5/12 社ヶ丸(WEG)	4	A
5/5 丹沢ヨモギ尾根～三ノ塔	3	A	5/13 二子山	4	A
5/5~8 祖母山・傾山	1+	A	5/17 荒山・柵上十字路(晴れのE)	10	A
5/6 石棚山～檜洞丸	1+	A	5/17 大室山	2+	A
5/6~7 烏帽子山・高通山	6	A	5/18 葛葉川本谷(沢&HGH)	5	沢
5/7~8 熊倉山宗屋敷尾根～酉谷	4	A	5/18 愛鷹山(自然保護部)	12	A
5/7~10 常念岳～蝶ヶ岳(WEG)	5	A	5/18 大丸山	5	H
5/8 烏尾尾根～塔ノ岳～政次郎	1	A	5/19 不老山	5+	A
5/10 城山～高尾山	3+	H	5/19 鷹取山(初級登山学校)	2+	A
5/10~12 山菜キャンプ&坂戸山	1+	A	5/9 三頭山	2	A
5/11 大菩薩嶺(会ハイク)	11	A	5/23 雨ヶ岳・毛無山	5	A
5/11~13 水沼山・蔵王	2+	A	5/24~25 雲取山～石尾根	1	A
05/18 妙義山/中間道	3	A			
05/18 赤岩尾根	1+1	R			
05/18 河又	3	R			
05/18 瑞牆山	1+1	R			
05/19 L学初級 湯河原幕岩	4+7	R			
05/19 高尾山	1	H			
05/19 二子山中央稜・L学中級	2+2	R			
05/19 浦山川・冠岩沢	1+1	沢			
05/19 円山木沢遊行～瀬戸ノ沢下降	2	沢			
05/25 妙義山	3	A			
05/25 白毛門・朝日岳・谷川岳・平標山・三国山	1+8	A			
05/25 杉滝岩(全国救助技術交流集会)	1+4	-			
05/25 三ツ峠	5	R			
05/25 富士山	3	SKI			
05/25 モチコシ沢	2	沢			
05/25 天王岩	1+2	R			
05/25 鳳来フリークライミング	2+1	R			
5/18 湯川	1+2	R			
5/19 二子山中央稜(L学)	1+3	R			
5/20 十国峠の岩場	1+1	R			
5/25-26 黒部丸山東壁緑	2	R			
5/25-26 全国救助技術交流会	2+多数	R			
5/30 瑞垣	1+3	R			
4/11-4/12 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	1	A			
4/18-4/19 三ツ峠	3	R			
4/25 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	1	A			
5/24~30 毛無山	2+	A			
5/25 水無川本谷(沢&HGH)	4+	沢			
5/25 シラケ山～烏帽子岳	7	A			
5/25 ヤビツ峠～二の塔(県CH)	7	H			
5/25 塔ノ岳(県水質調査)	1+	A			
5/25~26 大倉尾根(県CH前夜券)	4	H			
5/25~26 二ノ塔～三ノ塔(県CH登山道整備)	14	A			
5/26 大倉尾根(県CH清掃登)	8	H			
5/28 檜洞丸	3	A			
5/28~29 徳仙丈山	4	A			
5/31 小金沢連嶺	4	A			
5/31 マスキ嵐沢	2+	沢			

山岳素行童人メ〜グリ家		2019年6月1日付							
報告:後藤 12名(男8名 女4名) 平均43歳 ※基金加入者数11名(他1名は神奈川県連掛け持ち他会で加入)									
5/2 鬼石沢講習	1+1	SW	5/15 湯河原幕岩講習	1+2	FC	5/22 竜ヶ岳(三重)	1+1	HK	
5/2 白馬主稜	1+1	SM	5/16 丹波川講習下見	1+1	SW	5/23 竜ヶ岳(山梨)	1+1	HK	
5/3 広沢寺講習	1+1	FC	5/16 甲府幕岩	1+1	FC	5/23 豆焼沢	2+1	SW	
5/4~5 三ツ峠	1+2	AC	5/18 湯川	1+2	FC	5/25 伊勢沢講習	1+1	SW	
5/5 キュウハ沢	1	SW	5/18 広沢寺講習	1+3	AC	5/25~26 足尾ノ松木沢幕岩	2+1	FC	
5/6 藤嵐沢	1+2	SW	5/19 二子中央稜 県連L学校	1+3	AC	5/25~26 釜ノ沢東俣	1+1	SW	
5/11 下棚沢左俣	1	SW	5/19 勤七ノ沢講習	1+4	SW	5/25~27 甲府幕岩	1+1	FC	
5/11~12 甲府幕岩	1+1	FC	5/19 スク沢	2	SW	5/28 丹沢主脈	1+1	MT	
5/12 妙義ノ並木沢	2	SW	5/19 菰釣山	2	HK	5/30 鬼石沢	1+2	SW	
5/12~13 檜洞沢	1	SW	5/19~20 甲府幕岩	1+1	FC				



○ハイキング委員会 生き続ける労山理念

私は労山60年史編集委員もやっている。悩みながら作業する中で、1988年に小生が書いた「ハイキング分野におけるイデオロギーの変遷と我々の到達点」という小論文を見つけた。記憶の奥底にはあったが再読して、70年代後半〜80年代の「ハイキングクラブ連盟費問題」を柱とする労山内での論争と、そのなかで勝ち取っ

た「多様な登山」を中心とするゆるぎない理念に感動した。

残念ながら少くない我々の仲間に「山にさえ行ければよい」という考えがある。それは否定しない。だが、登山がスポーツである限り、装備や技術や安全対策などは「多様な登山」すべてに同じであるべきだ。私はこの論文の中で「アルプスに雨は降る。低山にも雨が降る」と記し、そのことを揶揄した。「理念」は空気みたいなもの。あることが当たり前でもいつもは気にかけないが、なければ困る。労山の理念を守り発展させるハイキング活動を進めよう。

(田上千俊ノ全国ハイキング委員)

県連のスケジュール

日	曜	6月	日	曜	7月	日	曜	8月
1	土	初級登山学校1泊山行	1	月	常任理事会	1	木	救助隊運営会
2	日	初級登山学校1泊山行	2	火		2	金	
3	月	常任理事会	3	水		3	土	
4	火		4	木		4	日	初級登山学校実技
5	水		5	金		5	月	常任理事会
6	木		6	土		6	火	
7	金		7	日		7	水	アルパ インター-机上 救助隊運営会
8	土	県スポーツ連盟総会	8	月		8	木	
9	日		9	火	事務局長会議	9	金	
10	月	事務局部会	10	水	アルパ インター-机上	10	土	
11	火		11	木	救助隊運営会	11	日	
12	水	アルパ インター-机上	12	金		12	月	
13	木	救助隊運営会	13	土		13	火	
14	金		14	日	アルパ インター-実技	14	水	
15	土		15	月		15	木	
16	日	アルパ インター-実技	16	火		16	金	
17	月		17	水		17	土	
18	火		18	木	救助隊運営会 初級登山学校 机上	18	日	
19	水		19	金		19	月	
20	木	初級登山学校机上	20	土	救助隊沢交流	20	火	
21	金		21	日	救助隊沢交流	21	水	
22	土		22	月	自然保護委員会	22	木	
23	日		23	火		23	金	
24	月	自然保護委員会	24	水		24	土	アルパ インター-実技
25	火		25	木		25	日	アルパ インター-実技沢
26	水		26	金		26	月	自然保護委員会
27	木		27	土	福島子供保養プロジェクト	27	火	
28	金		28	日	福島子供保養プロジェクト	28	水	
29	土		29	月		29	木	
30	日		30	火		30	金	
			31	水		31	土	

6/29-30全国組織担当者会議
7/6-7自然保護講座
8/10-11「山の日」記念全国大会
9/28-29全国ハイキング交流集会

10/26-27全国女性交流集会
11/16-17全国自然保護担当者会議
11/9-10全国登山学校担当者会議
2/15-16全国総会